



ふれあい 放水路

1997
(平成9年)
第42号
9月



大森層

B谷(狐廻谷)の開削工事を進めていくと、山を切り取った断面に緩い傾斜を成した暗灰色と黄灰色の模様がくつきりと現れました。

これは今から一五〇〇〜二〇〇〇万年前(新生代新第三紀)に火山から噴出した礫(小石)や灰が堆積して固まった地層で、「堆積軟岩」といわれる柔らかい岩で構成されています。大田市の大森と同じ地層をしていることから「大森層」と名付けられています。

暗灰色の地層は火山性礫岩で、五〜六センチ、時には五〇センチ以上の大きさの石が混ざっています。黄灰色の地層は砂質凝灰岩で、もともとは暗灰色であったものが、風化して黄灰色に変色しています。はじめは水平に堆積していたものが、その後の地殻変動によって傾斜した層を造り出しました。

また、この地層には貝の化石や木片などが多く混ざっていることから、かつてこの一帯は海であったことがわかります。ここを見ると太古の世界が感じられるようです。

走りやすい橋を目指して

—— 崎屋橋改築工事の概要 ——

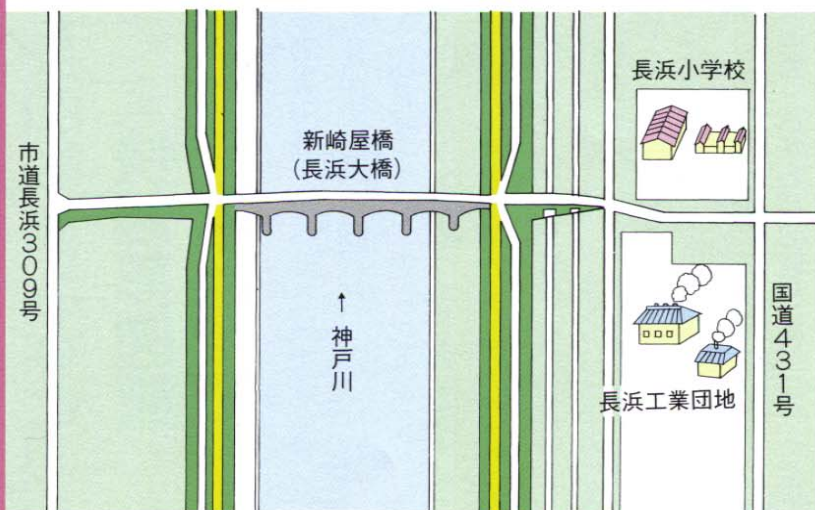
今月は、平成7年度から改築工事に着手している崎屋橋の全体計画について紹介します。現在の崎屋橋は、昭和35年、出雲市西園町字崎屋と同字下長浜の間に架けられた市道蛇島崎屋線の橋です。神戸川に架かる橋の中では最下流に位置し、下流地区の生活道路や通学路として重要な役割を果たしています。しかし、幅が狭く車のすれ違いが困難なうえ、歩道もなく、通学する子供たちが交通事故にあう危険性がありました。

新しい崎屋橋は、車道が2車線となり広い歩道も設置するので、人も車も安全で快適に通行できるようになります。また、新しい工法の採用で地震にも強くスマートで美しい橋になります。

平成13年春の完成を目標に工事を進めています。完成後の橋の名前は地元の方の希望により「長浜大橋」となる予定です。

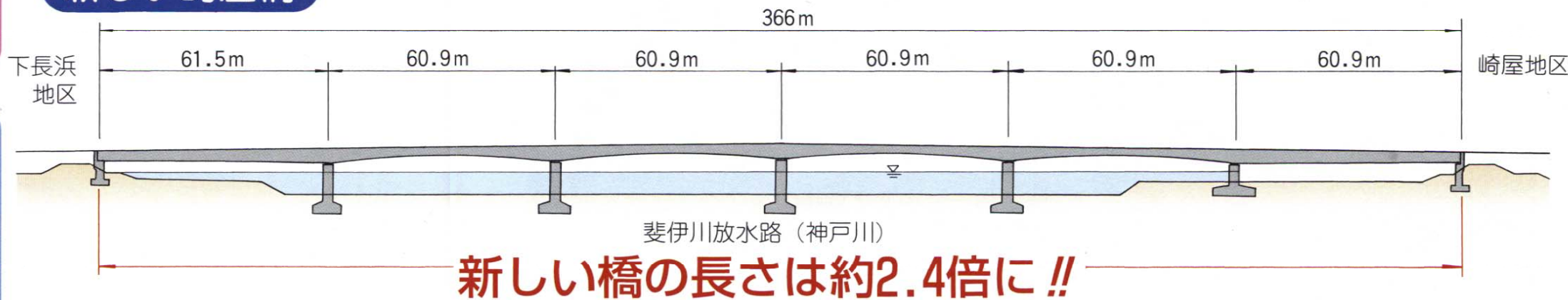


☆将来の崎屋橋周辺のイメージ



新しい崎屋橋は市道長浜309号線(建設中)と国道431号を結び神戸川下流地区の幹線道路となります。

新しい崎屋橋

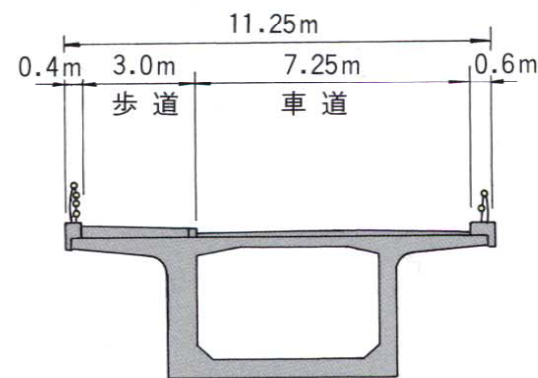


現在の崎屋橋



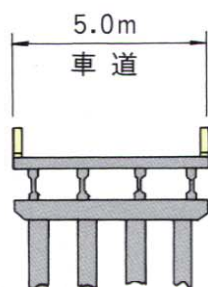
新しく歩道が付きます!

新しい崎屋橋



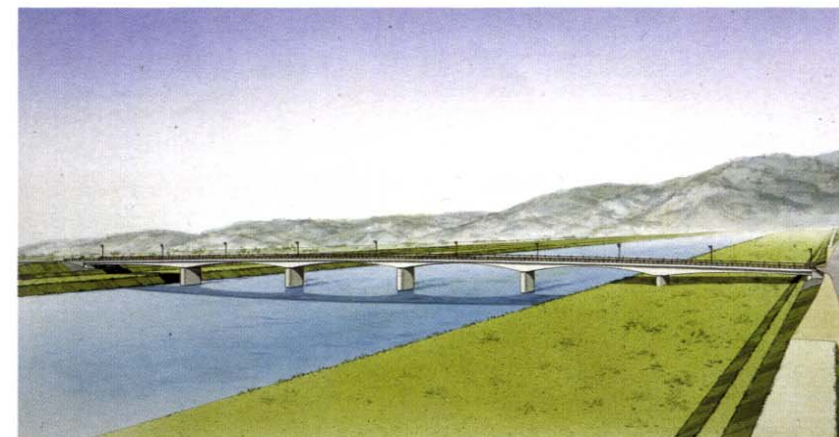
橋の幅は約2.2倍に!!

現在の崎屋橋



新しい崎屋橋は、現在の崎屋橋の約400m上流に架け替えられます。

新しい崎屋橋(長浜大橋)のイメージ図



※実際の橋はイメージと異なることがあります。

ふれあい放水路

通信

山陰・夢みなと博

『快適夢函館』 一日館長に

山陰の今年の夏の最大のイベント「山陰・夢みなと博」に建設省も「建設パビリオン 快適夢函館」を出展し、多くの方に見ていただいています。八月十九日には、河川愛護ポスターで中国地方建設局長賞を受賞された平田真紀さん（出雲市立河南中三年）に一日館長をしていただきました。

真紀さんは来場者の方のうちわを配ったり、「ゆつくり見ていって下さいね。」と声をかけたりなど、みなさんを笑顔で迎え、さわやかに館長という大役を務められました。



▲「大変良い経験をさせてもらい、中学生生活最後のすばらしい思い出となりました。」と平田真紀さん。

□案内図



現在の道路は廃道となりますが、代替施設のボックスカルバートが完成後には通行できるようになります。

☎ 22-4660

建設省出雲工事事務所
監督官詰所

☎ 21-2211

問合せ先・出雲市道路河川課
迂回路・市道古志四一号线
区間・市道古志四〇号线・市道古志四六
号線・市道一〇二一号线
時期・平成九年十月中旬から

斐伊川放水路事業に伴い架け替えとなる古志橋の下部工事を行うため、左記区間の市道が全面通行止めになる予定です。

全面通行止めのお知らせ



斐伊川放水路の工事実施状況



(平成9年8月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
A 谷道路工事	(株) 中筋組	自 H9年8月19日 至 H10年3月31日



建設省中国地方建設局
出雲工事事務所

〒693 出雲市塩治有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当

神戸川周辺の写真募集

神戸川あるいはその周辺の写真を募集します。あなたの好きな風景、変わりゆく姿など何でも結構ですのお寄せ下さい。